



AI/TOKUSHIMA

令和4年度第4回徳島県
東部地域医療構想調整会議

資料1

令和5年1月24日

東部地域医療構想調整会議における 今後の協議予定について

徳島県保健福祉部医療政策課

国の議論における主なポイント

- 2022年度及び2023年度において、地域医療構想に係る「民間医療機関」も含めた各医療機関の対応方針の策定や検証・見直しを行うこと。
 - ⇒来年度末までに、東部圏域における民間医療機関に関して、当調整会議で2025対応方針を協議し、合意する必要がある。
 - ⇒具体的対応方針の再検証を要請されている阿波病院について、来年度末までに当調整会議で再検証・合意する必要がある。
- 公立病院を運営する自治体は、総務省策定の「公立病院経営強化ガイドライン」に基づき、「経営強化プラン」を策定した上で、調整会議で協議すること。
 - ⇒県（県立中央病院、地方独立行政法人徳島県鳴門病院）、徳島市（徳島市民病院）
- 調整会議での検討状況は、国において定期的に公表するため、9月末、3月末時点における状況を厚生労働省へ報告すること。

東部調整会議における今後の協議予定

■ 民間医療機関の2025年対応方針

⇒次の5つのグループに分け、グループ別会議を開催予定（R5.2以降）。

- ①徳島市の「急性期機能」を有する医療機関（25医療機関）
- ②徳島市の「回復期・慢性期機能」を有する医療機関（19医療機関）
- ③徳島市の「慢性期機能のみ」を有する医療機関（26医療機関）
- ④鳴門市・板野郡の医療機関（23医療機関）
- ⑤名西郡・吉野川市・阿波市の医療機関（20医療機関）

⇒グループでの協議が終了したものから、以下の調整会議で説明。

令和4年度第5回東部調整会議（R5.3頃開催予定）

令和5年度第1回東部調整会議（R5.9頃開催予定）

■ 公立病院の経営強化プラン

⇒県（中央病院）

・・・令和4年度第4回東部調整会議（本日）

⇒県（鳴門病院）

・・・令和4年度第4回東部調整会議（本日）

⇒徳島市（市民病院）

・・・令和5年度（予定）